

優秀賞 中学校部門



郡山市立富田中学校

令和3年度温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業

○ 節水・節電

- ・エアコン使用規定に基づき、エアコンの開始時刻をずらして使用するとともに、夏期は扇風機を併用、冬期は2時間目まではファンヒーター、その後はエアコンに切り替えることで、デマンド値を抑制しながら効率良く室温を管理した。
- ・冬期は、適切な温度管理をしながら「ひざ掛け」利用を推奨し、過度な暖房を抑制した。
- ・節水・節電を呼びかけるポスターを掲示するとともに、清掃時には、バケツに入れる水の量を減らすよう呼びかけ、節水に対する意識を喚起した。
- ・トイレの洋式便座の蓋を閉めるようポスターで呼びかけ、さらに、設定温度を適切に管理し節電に努めた。
- ・使用しない教室、日中の廊下等の消灯を徹底し、職員室等においては、使用するエリアのみの照明を点灯するよう心がけた。



○ 学校における環境教育

- ・図書委員会において、SDGsに関連する本の紹介及びポスター掲示を行い、環境問題に対する意識啓発を行った。
- ・総合的な学習の時間に2学年において「9年後の未来をよくするために、私たちにできること」をテーマに調べ学習を行った。学んだことをSDGsクリエイティブアイデア学年発表会で発表した。
- ・ふくしまエコライフ絵はがきコンテストに参加し、環境に負荷をかけないライフスタイルの普及啓発に寄与した。



最優秀賞受賞作品



優秀賞受賞作品

○ 学校における環境保全活動

- ・各教室及び印刷室にプリント類の回収ボックスを設置し、裏面の積極的な活用を推進した。
- ・給食の残量を全校生徒に周知するとともに、完食を呼びかけるポスターを掲示してフードロス削減に努めた。
- ・職員用給湯室におけるゴミの分別を徹底した。
- ・職員用給湯室にカフェコーナーを設置してマイボトル・マイカップ利用を推進し、使い捨て容器のゴミ削減に努めた。また、給湯には、電気を使用しないガラス魔法瓶を活用した。



○ 家庭における環境教育

- ・令和3年度みんなでエコチャレンジ事業への全校参加を呼びかけ、約500世帯が参加し、県民総ぐるみの地球温暖化対策に寄与した。

○ 成果と課題

- ・今年度は、二酸化炭素排出量の削減目標を0.5%と定め、生徒会及び専門委員会を中心にSDGs実現に向けた取り組みを推進し、節電・節水、省エネ、リサイクル活動を行った。結果、前年度比▲6.75%(1069.1kg-CO₂)で目標を達成することができた。
- ・各教科での学習、また、SDGsクリエイティブアイデア発表会などを通して、生徒は、地球温暖化の原因が身近なところにあることに気づき、地球温暖化防止を意識した生活に関心をもち、自分たちにできることは何かを考え、実践することができた。
- ・今後は、これまでの活動を継続させるだけでなく、生徒数が増加する中で二酸化炭素排出量をさらに削減していくための工夫と改善に取り組む必要がある。

